

# トウブ県再講習会受講生インタビュー

1. 氏名：オトンチメグ

ソム：バインツァガンソム

症例：42歳男性 鎖骨骨折

2013年11月中旬ごろ

整復・固定（八字帯のみ）を実施するも固定後緊縛のため

固定除去し、再転位する

変形が残存するも、機能的問題なし



2. 氏名：オユンツェツェグ

ソム：バヤンジャガラルソム

症例：34歳男性 右肘関節脱臼

2013年10月中旬ごろ

バイクから転落受傷

整復実施するも非力にて整復不完全のためバリアッジに整復を  
依頼し固定（シーネ）処置した。しかし変形が残存した。

現在、包帯固定し機能的問題なく仕事は復帰している。



3. 氏名：デルゲルダラー

ソム：エルデンサントソム

症例：40歳男性 下腿骨開放骨折（後方部の開放）

バイクから転落受傷 礫か受傷

下肢応急固定処置後に UB へ搬送するも結果的に下腿切断となる



4. 氏名：エルデンチメグ

ソム：ジャパラントソム

症例：肘内障

幼稚園で脱衣時に受傷する。

症例：肩関節脱臼（反復性脱臼）

放物時に受傷する

4週間、脱臼位で放置し、その後受診する

可動域制限が見られたが整復後に肩関節の運動が可能となる。

